

第 193 回 競技委員会 議事録

1. 日 時：2008 年 6 月 4 日（水）18 時 00 分～20 時 00 分
2. 会 場：連盟本部事務局
3. 出席委員：平田眞委員長、清水康裕、寺本直志、古田一雄、斉藤千鶴乃、西田奈津子、仲村篤志
以下委任状：林伸之、佐々部君敏、山菅昭夫、田中陵華
オブザーバー：大政哲人
委員総数 11、定足数 8、出席 11（内委任状 4）で成立
4. 議事の経過及び結果：平田眞委員長を議長に議事を逐一審議した。

第 1 号議案 各委員の小委員会の配置について以下のとおり決定した

	委員長	メンバー
コンベンション	清水	斉藤、寺本、古田、西田、田中、吉田*
マスターポイント	寺本	平田、仲村
I M P 規定	古田	西田、斉藤、佐々部

*競技委員以外のメンバー

第 2 号議案 ハンドブックについて

- システム使用違反について参照する規則の条項を第 12 条 C 項から第 12 条に訂正する旨連盟公報に記載することを決定した。
- コンベンションリストの適用についてリスト D および E の記述をコンベンション小委員会にて検討することとした。
- 管轄団体としての規定における第 9 3 条の記述を見直すこととした。
- スクリーン使用時の規定について W B F の要項と訳が違っていることが指摘された。対象の競技会が限られているため連盟公報ではなく対象の競技会において直接対応することを決定した。

第 4 号議案 その他議案

- 四谷 B C、ブリッジプレイヤーの試合参加条件の件について第 167 回議事録にあるナショナル代表としての出場経験が豊富な非会友プレイヤーに対して MP3000 点、SP300 点とみなした例を、会友にも暫定的に適用することで決定した。海外プレイヤーの参加資格の取り扱いについてマスターポイント小委員会にて包括的に検討することとした。また四谷 B C に対してマスターポイント制限を理由に参加を拒否することは出来ないということを伝えることで合意した。
- センターサービス向上委員会から意見書について競技会事業部審議会において検討することで合意した。
- ゲラー氏の意見について、チームメイトの見物を全て禁止する提案および S R R & ペアにおいてセッション間にペアの組み替えをしてはいけないことを記述すべきという提案について現行通りで問題ないと決定した。

次回競技委員会は 8 月 6 日（水）18 時 00 分からの開催を予定する。

以 上